

平成30年度 生涯学習課主要事業概要

主要事業名	事業の内容
<p>学校・家庭・地域連携室担当事業 地域学校協働活動推進事業 174,396千円</p>	<p>学校・家庭・地域が連携・協働し、地域住民等の参画により、学校支援や放課後等の教育活動を実施し、地域全体で子供たちを育む体制づくりを推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域とともに歩む学校づくり推進支援事業 (地域学校協働本部・地域未来塾の推進) <ul style="list-style-type: none"> ・教育を核とした地域コミュニティの構築を図るため、授業補助や校内の環境整備、登下校の見守り等の地域と学校が連携・協働して行う活動や学習が遅れがちな中学生等を対象とした原則無料の学習支援など、地域学校協働活動を推進します。 2 放課後子供教室推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・すべての子供たちの安全・安心な活動拠点(居場所)づくりのため、小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施します。 ・留守家庭児童を対象とする「放課後児童健全育成事業」と一体的あるいは連携した総合的な放課後対策(放課後子ども総合プラン)として推進します。
<p>学校を核とした 県内1000か所ミニ集会 100千円</p>	<p>地域住民の声を学校運営に生かす開かれた学校づくりや地域コミュニティの構築を目的として、県内全て(千葉市を除く)の公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校を会場に、学校職員と保護者、地域住民とが学校・家庭・地域の様々な教育課題について、膝を交えて本音で語り合うミニ集会の取組を推進します。</p>
<p>県立学校における 「開かれた学校づくり委員会」 設置事業 4,775千円</p>	<p>地域住民や保護者などを委員とした「開かれた学校づくり委員会」を、学校運営協議会設置校を除く全ての県立学校に設置し、学校の自己評価をもとに学校関係者評価を行い、学校運営上の課題を解決する方策等を検討するなど、地域に開かれた学校づくりを推進します。</p>
<p>県立学校の開放の推進 2,806千円</p>	<p>県民の多様な生涯学習のニーズにこたえ、学習の機会の拡充を図るとともに、開かれた学校づくりを進めるため、学校施設や教育機能の開放を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校開放講座 ・県立学校施設開放事業 ・県立学校教室等開放事業
<p>県立学校における 「コミュニティ・スクール」 設置事業 788千円</p>	<p>保護者や地域住民が、学校運営協議会を通じて、一定の権限と責任を持って学校運営に参画し、改善を図るなど、学校・家庭・地域が一体となってより良い教育を実現するとともに、地域に開かれ、地域とともに歩む学校づくりを目指します。</p>
<p>コミュニティ・スクール 実践研究事業 315千円</p>	<p>コミュニティ・スクールの拡大や充実を図るため、これから導入しようとする学校の実情に応じた制度運用の方策を研究します。また、県立学校の取組を踏まえた研究の成果を積極的に提供するなど、市町村の取組を促進します。</p>
<p>家庭教育支援事業 2,009千円</p>	<p>子供たちの生きる力の基礎を培う家庭教育の充実を図るため、すべての保護者へ親の学びに関する機会や情報が届くように様々な家庭教育支援のための取組を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 家庭教育推進委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・本県の実情に応じた家庭教育支援の方策等を協議し、学校・家庭

主要事業名	事業の内容
<p>家庭教育支援チーム設置推進事業 3,000千円</p> <p>「親力アップいきいき子育て広場」事業</p>	<p>・地域が連携・協働した社会全体で取り組む家庭教育支援の一層の推進を図ります。</p> <p>2 市町村家庭教育支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村の家庭教育支援関係者の知識・技術の習得及び資質の向上を図るとともに、関係機関・関係者のネットワークを構築し、家庭教育支援体制の強化を図ります。 (1) 家庭教育相談担当者協議会（各教育事務所） ・家庭教育の相談業務に関わる人たちが地域の課題等を共有するとともに、関係機関・関係者のネットワークを構築し、家庭教育支援体制の強化を図ります。 (2) 市町村相談員及び子育てサポーターリーダー等のための家庭教育研修講座（講座Ⅰ・講座Ⅱ） ・市町村の家庭教育支援担当者等の知識・技能の習得及び資質の向上を図ります。 (3) 家庭教育支援研究協議会 ・市町村の家庭教育支援担当者や相談員、教員等、家庭教育及び子育てに関わる人たちが一堂に会し、幅広い観点から協議し、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育てる環境づくりを推進します。 (4) 子供の生活習慣改善事業 ・子供の基本的な生活習慣の確立を目指し、学校・市町村・関係機関と協働のもと、子供とその保護者に向け、「早寝早起き朝ごはん」をスローガンとした啓発活動や情報提供を行います。 (5) 「親の学びプログラム」活用推進事業 ・家庭教育の講座や研修会等の企画・運営、広報の仕方についてまとめた「千葉県版親プロ『きずな』」の活用を推進します。 <p>3 企業における家庭教育支援講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業に対して、社員研修の場を利用した家庭教育支援講座開催の働きかけを行い、講座に講師を派遣することにより、企業と連携して、家庭の教育力向上のため、働く親等を支援します。 <p>4 家庭教育リーフレット活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣や親子のコミュニケーションなど家庭教育のポイントをまとめたリーフレットを、3歳児、小1、小4、中1の子供をもつ保護者を対象に作成・配布し、全ての家庭の教育力向上を図ります。 <p>5 企業と連携した子供応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「放課後子供教室」と「ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度」に登録している企業の連携を図り、企業のもつ人材、情報、物資等を子供たちの活動のために提供することをとおして、活動の充実を図る仕組みを探ります。 <p>少子化や核家族化、地域のつながりの希薄化などにより孤立する親を支援するため、地域の多様な人材を活用し、子育てや家庭教育に関する相談、親の交流の場や学習機会及び地域情報の提供等を行う「家庭教育支援チーム」を設置する市町村を支援します。</p> <p>子供の発達段階に応じた生活習慣やしつけなど、家庭教育に関する手立てや知識等の情報を掲載したウェブサイト「親力アップいきいき子育て広場」の充実により、家庭の教育力向上を図ります。</p>

主要事業名	事業の内容
「家庭教育支援団体データベース」事業	家庭教育や子育てを支援している団体をホームページで紹介し、家庭教育支援や親の学習機会の充実を図ります。
「学校から発信する家庭教育支援プログラム」活用推進事業	保護者向けの啓発資料編と学校行事等で教員が保護者に働きかけるための指導プログラム編で構成する家庭教育支援資料集について、学校等での活用を一層推進します。
「ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度」	教育分野での社会貢献活動に取り組む企業と連携し、その取組をホームページ上で紹介するなど、家庭・学校・地域が一体となって、子供たちを育てる環境づくりを推進します。
企業等と連携したキャリア教育・社会体験活動 (キャリア教育推進事業) 2,374千円	<p>児童・生徒が望ましい勤労観、職業観を身に付け、社会で自立し、仕事を通じて社会に貢献できるよう、学校外における職場見学や体験活動の機会を企業等と連携し提供します。また、保護者向けのキャリア教育リーフレットを配布し、キャリア教育の普及・充実を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夢チャレンジ体験スクール <ul style="list-style-type: none"> ・サイエンススクール:研究機関等での観察・実験 ・キャリア教育科学・先端技術体験キャンプ:企業・大学等での科学・技術体験、研究者へのインタビュー ・キャリア教育しごと体験キャンプ:職業人へのインタビュー、就業体験、大学レベルの講義等 ・教育CSRフォーラム:協力企業等の教育分野における社会貢献活動に関する情報の共有 2 「子ども参観日」キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが親の働く姿に接することができるよう、企業等に「子ども参観日」の実施を働きかけるとともに、実施した企業をホームページ上で紹介するなど、企業等の参加を促進します。 3 キャリア教育啓発資料 <ul style="list-style-type: none"> ・公立高等学校及び特別支援学校高等部新入生の保護者に啓発リーフレットを配布し、キャリア教育を推進します。
高等学校と大学との連携の促進	県内の大学・短期大学との高大連携に関する取組予定を調査し、ホームページに掲載するなど、高等学校が高大連携に取り組みやすい環境の整備を図ります。
社会教育振興室担当事業 さわやかちば県民プラザ における生涯学習の推進 189,241千円	<p>本県の生涯学習に関する中核拠点として、生涯学習の振興や芸術文化活動の振興を図るため以下の取組を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学んだ成果を生かすシステムの構築をめざします。「まなびシステム“ちばネット”^{*1}」や「千葉県生涯学習情報提供システム(ちばりすネット)^{*2}」の充実を図ります。 2 市町村の生涯学習・社会教育担当課とのネットワークを更に強化するため、情報共有や情報交換等を通して相互理解を深めるべく「顔の見える連携」を推進します。 3 社会教育・生涯学習推進講座、教育支援NPO・ボランティア等実践研究交流会等を実施し、社会教育関係者等の資質向上を図ります。 4 関係機関と連携し、保護者のためのプログラミング講座やヤング

主要事業名	事業の内容
<p>子どもの読書活動推進事業 826千円</p>	<p>パワーアップメント等の講座など、現代的な課題及び地域の課題解決に向けた講座等の実施や地域支援等、地域コミュニティの形成につなげていく取組を行います。</p> <p>5 文化団体の活動の支援、文化活動の発表の場の提供等を行うとともに、様々な分野の芸術文化に接する機会を提供し、アゴラマンズリーコンサート等の参加型の芸術文化活動を推進します。</p> <p>6 生涯学習に係る活動及び芸術その他の文化に係る活動のための施設の提供を行います。</p> <p>*1 ちばネット手帳に受講した講座の学習記録を記入し、取得単位数に応じて奨励証を交付するシステム *2 「学習機会」「講師情報」「団体・サークル」「施設情報」の4つのカテゴリーで、県内の生涯学習に関する情報を提供するシステム</p> <p>「千葉県子どもの読書活動推進計画（第三次）」に基づき、読書に親しむ機会の充実、子供の読書環境の整備等を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の発達段階に応じた、保護者向け読書活動啓発リーフレットの配付 ・「千葉県子ども読書の集い」の開催 1回 ・「公立図書館と学校の連携を図るための研修会」の開催 1回
<p>新県立図書館基本計画策定事業 15,000千円</p>	<p>「千葉県立図書館基本構想」を踏まえ新たな県立図書館を整備するため、利便性・機能性や環境に配慮し、他県の整備事例等を収集した上で、延床面積等の施設規模、施設内の配置、立地場所等の計画を策定します。</p>
<p>県立図書館サービスの充実 332,347千円</p>	<p>「千葉県立図書館基本構想」に基づき、専門書や学術雑誌などを中心とした調査研究のための図書・資料の整備や蔵書の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検索システムの運用、市町立図書館等への図書の配送、各種研修 ・講座の開催等、県民の多様なニーズに応えられるよう、図書館サービスの充実を図ります。
<p>メディア教材開発事業 112千円</p>	<p>社会教育や学校教育に関する各種メディア教材の開発作品を県民から広く募集し、学習成果発表の機会を設けるとともに、各種の生涯学習講座・研修会や授業での積極的な活用を図ります。</p>
<p>視聴覚教育指導者研修事業 108千円</p>	<p>視聴覚教育全般からICT機器の活用まで、広い視野から専門的な研修を行い、視聴覚教育の指導者の養成を図ります。</p>
<p>高等学校卒業程度認定試験 (旧：大学入学資格検定)</p>	<p>様々に理由で高等学校を卒業していない方々の学習成果を適切に評価し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を認定するために、文科省が行う認定試験について、県内における業務を担います。</p>
<p>学校卒業後における障害者の学びの充実</p>	<p>学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を生涯にわたり維持・開発・伸長するため、障害者の生涯を通じた学びについて、一層の充実を図ります。</p>
<p>社会教育主事講習等研修受講促進事業</p>	<p>社会教育主事の配置促進と有資格者の増加、社会教育に携わる職員の資質向上を図るため、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターで実施される社会教育主事講習への、公立学校教職員等による受講を促進します。</p>

主要事業名	事業の内容
社会教育関係団体の支援 562千円	社会教育の充実・振興のため、社会教育関係団体への助成により支援します。
青少年教育施設における自然体験・生活体験活動の推進 473,225千円	<p>青少年教育施設の豊かな自然環境を活用した宿泊を伴う自然体験や生活体験などを通して、学校では体験することのできない失敗体験や成功体験を積み重ねながら、対人関係能力の育成など、青少年の健全育成を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体験活動推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年教育施設の豊かな立地条件や機能を生かし、家族や青少年等に様々な体験活動を提供することで、人と協調する態度や思いやりの気持ちを育むとともに、地域の指導者を養成します。 2 親子ふれあいキャンプモデル事業 <ul style="list-style-type: none"> ・親子で宿泊をしながら同じ体験を共有することで親子の絆を深め、親同士のコミュニケーションを通して子育てネットワークの構築に寄与します。 3 体験活動指導者養成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・県立青少年教育施設の豊かな自然環境や体験活動指導に係るノウハウ等を活用し、子ども会の指導者等地域における青少年指導者や、教員・公民館職員等の青少年指導者を対象とした体験活動指導者を養成することを通して、県内における体験活動の推進体制の整備を図ります。
通学合宿推進事業	<p>子供たちが親元を離れ、地域の公民館や青少年教育施設等に宿泊しながら通学する「通学合宿」を推進し、団体生活の中で日常生活の基本を学ばせるとともに、子供たちの社会性、自主性、協調性を育みます。また、運営に地域住民の参画を促進することで、地域ぐるみで子供を育てる機運の醸成と地域コミュニティの活性化を図ります。市町村教育委員会への周知やホームページを利用した広報等を通して、県内全域での実施に向けた推進活動を行います。</p>
青少年教育施設トイレ改修事業 36,300千円	<p>施設の魅力向上を図るため、手賀の丘少年自然の家、君津亀山少年自然の家、鴨川青年の家のトイレについて、洋式化の改修工事を実施します。</p>
社会人権教育指導研修事業 1,223千円	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会人権教育指導者の養成 <p>市町村職員及び社会教育関係者に対する人権教育を推進し、社会人権教育指導者の養成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人権教育指導者養成講座 年4回開催 ・社会人権教育地区別研修会 5会場で開催 ・社会人権教育中央研修会 2 社会人権教育指導資料を刊行します。
千葉県人権教育促進事業 6,757千円	<p>同和問題をはじめとした、子供や障害者等をめぐる人権問題に係る教育的課題の解決を図るため、人権教育推進員を選任し、人権教育に関する啓発活動や相談活動を実施します。</p>